

お手入れのしかた

警告 電源プラグをコンセントから必ず抜いて行ってください。

- 器具の汚れは、柔らかい布をぬるま湯かうすめた中性洗剤につけ、よくしぼってから拭きとってください。



シンナー、ベンジン、みがき粉やたわし、熱湯などは使用しないでください。

変色・変形の原因



禁止

故障かな？と思ったら

次の点検を行ってください。

症 状	点 検
■ランプが点灯しない。 ランプは消耗品です。 寿命になったら交換してください。	●電源プラグのコンセントへの差し込みを確認する。 ●スイッチをOFFにし、5秒以上放置した後で再度スイッチをONにする。 ●新しいランプに交換する。
■ランプの端部が赤くなり、点灯しない。 ■ランプの端部が黒くなり、暗くなる。 ■点灯後しばらくして消える。	●ランプの寿命です。 電源を切り新しいランプと交換してください。
なお、不具合のある場合は、電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。	

電 源	周 波 数	消 費 電 力	使用ランプ	電源コード
AC100V	50Hz／60Hz共用	33W	直感スタータ形 FL32S・EXN	1.5m

保証書

品 名	ワイドフリーライト32W	お な ま え	
お と こ ろ		保 証 期 間	1年 外観、表面仕上
お 買 い 上 げ 日	年 月 日		2年 機構部、可動部
品 番	DL-33GG		3年 電源部

■ご注意

保証書に所定事項の記入がない場合は本誌とともに、お買い求め先の領収書を保存してください。
サービスマンがご訪問の際は必ずご提示ください。

保証規定

保証期間内、正常なる使用状態において、万一故障した場合には無料で修理いたします。
修理はお買い上げの販売店に本保証書を添えてご依頼ください。
次のような場合には保証期間内でも有償修理になります。

- 【イ】 お買い上げ後の輸送・移動・落下等による故障
- 【ハ】 消耗部品の消耗又はそれによる故障
- 【ニ】 火災・塩害・異常電圧・地震・雷・風水害・その他天災地変などによる故障
- 【ホ】 お買い求めの販売店もしくは当社以外での修理改造等による故障
- 【ヘ】 離島または離島に準ずる遠隔地への出張修理を行う場合の出張に要する実費

- 【ト】 お客様破損による追加部材等のご要望は有償となります。
- 【チ】 保証書の提示がない場合

- 運賃等の諸費用はお客様にご負担していただく場合があります。
- 本保証書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので、大切に保存してください。
- ご使用前に取扱説明書をこー読ください。
- 補修部品の最低保有期間は製造打ち切り後6年間です。

株式会社イトーキ

〒536-0002
大阪市城東区今福東1-4-12



販売店



アフターサービス

- 故障のときや修理をご依頼されるときは「故障かな？と思ったら」の内容をよくご覧になってお調べください。
なお、異常のあるときは、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。
- ご不明な点やご相談などの問い合わせはお買い上げの販売店か、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

株式会社イトーキ

〒536-0002
大阪市城東区今福東1-4-12

■お問い合わせは… ☎ 0120-164177

■東日本地区 〒104-0042 東京都中央区入船3-6-14ニッセイ入船3丁目ビル TEL.03-3206-6520
■西日本地区 〒536-0002 大阪市城東区今福東1-4-12 TEL.06-6935-2009

愛情点検

★長年ご使用の照明器具の点検を



ご使用の際、このようなことはありませんか

- 電源コード、プラグが異常に熱い。
- 電源コード、プラグに深い傷や変形がある。
- コゲくさい臭いがする。
- ランプを取りかえても、正常に点灯しない。
- 器具に触れるとビリビリと電気を感ずる。
- その他の異常や故障がある。

ご使用中

故障や事故防止のため、スイッチを切り、電源プラグを抜いてから、必ず販売店にご連絡ください。

形名 DL-33GG 取扱説明書

ワイドフリーライト32W

★小さなお子様には読んで説明してあげてください。

器 具 の 特 徴

- 約 4.5 万 Hz の高周波点灯なのでランプのチラツキが感じられません。
- 周波数 50、60 Hz の関係なく全国どこでも使用できます。
- 巾広い光により机全体を明るく照らします。

安全上のご注意

必ずお守りください。

- 誤った取扱いをした場合に生じる危険とその程度を警告、注意の表示で区分して、説明しています。
表示の意味は表中で説明しています。

図記号の意味は次のとおりです。

禁止	水場での使用禁止	分解禁止
接触禁止	電源プラグを抜く	

警告 誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの。		
金属などを差し込まないでください。 器具のすきまなどにヘアピンや針金などを差し込まないでください。 (火災・感電の原因)	禁止	異常時は電源プラグを抜いてください。 煙が出たり、変な臭いがしたら、スイッチを切り電源プラグをコンセントから抜いてください。 (火災・感電の原因)
風呂場など、水や湿気の多い場所で使わないでください。 (火災・感電の原因)	禁止	お客様自身で修理・改造しないでください。 (火災・感電の原因)
布や紙など燃えやすいものをかぶせないでください。 (火災の原因)	禁止	可燃性スプレーをかけないでください。 (火災の原因)
器具を水洗いしないでください。 (火災・感電の原因)	水かけ禁止	机等から取り外した状態で使わないでください。 (倒して点灯継続は火災の原因)
アームに無理な力を加えたり、可動範囲を超える動作をしないでください。 (破損して、火災・感電の原因)	禁止	高温(40℃以上)の場所や、暖房器具などの前で使わないでください。 (火災・感電の原因)
お手入れのときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。 (感電の原因)	厳守	交流100ボルトで使用してください。 過電圧を加えないでください。 (火災・感電の原因)
電源コードを引っ張らないでください。 (コードが傷つき火災・感電の原因)	禁止	濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。 (感電の原因)
クランプは弱い場所に取り付けしないでください。 かかりしろの少ない場所・薄い板・丸棒などに取付けしないでください。 (転倒して火災の原因)	禁止	長時間使わないときは、電源プラグを抜いてください。 (感電・火災の原因)
		電源コードを無理に巻き付けしないでください。 (コードが断線火災・感電の原因)
		コードプラグの刃とその取付面にはホコリやゴミが付着しないよう清潔に保ってください。 (漏電・火災の原因)

注意

誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの

アームの可動部に指をはさまないでください。 (ケガの原因)	接触禁止	点灯中・消灯直後のランプに触らないでください。 (高温のためやけどの原因)	接触禁止	●使用済みランプは不用意に割らないでください。 (けがの原因)	禁止
				●ランプに塗料を塗らないでください。 (けがの原因)	
				●ランプを強くねじらないでください。 (けがの原因)	

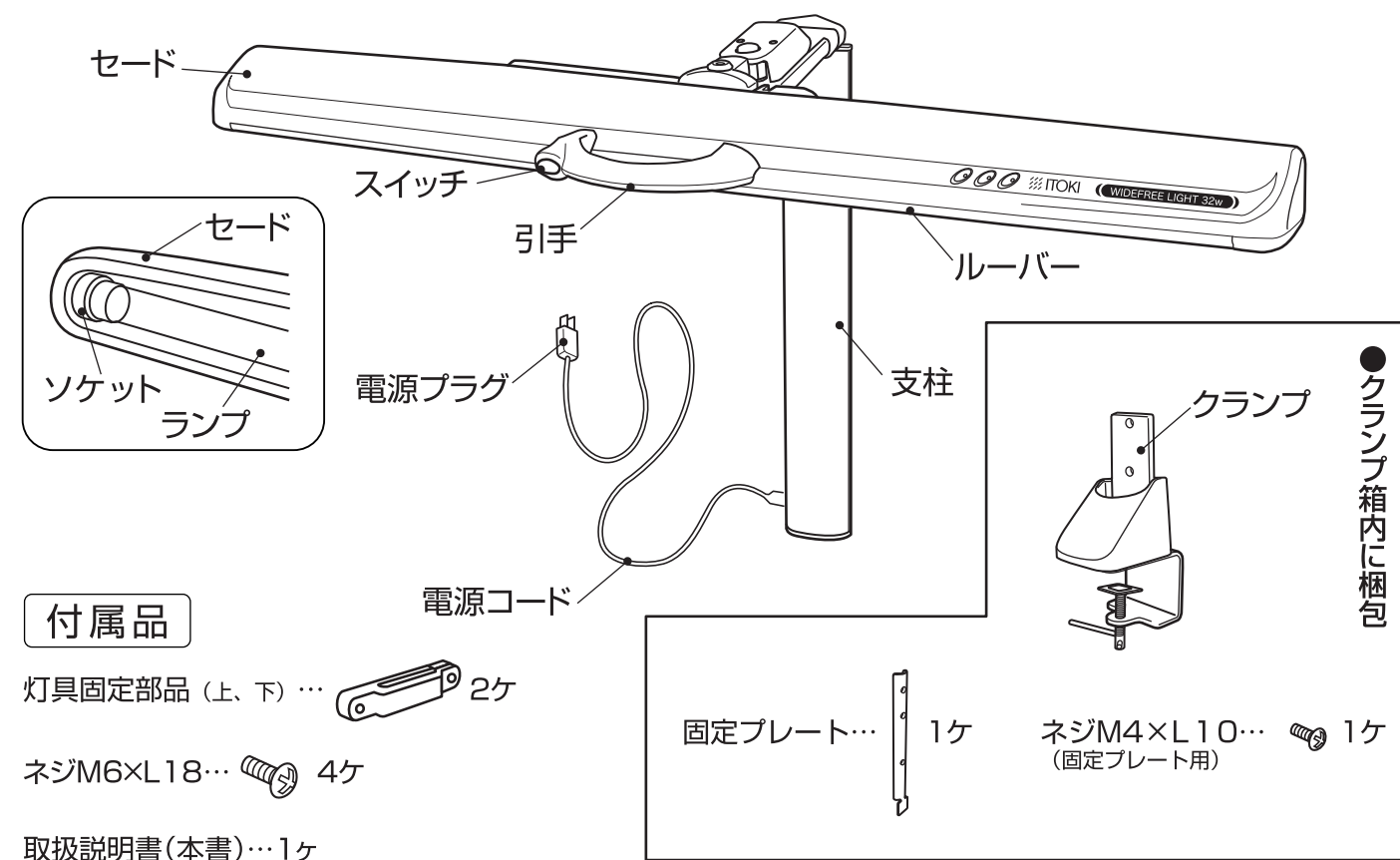
お 願 い

次のようなときは、スタンドを離してください。

- 近くのラジオ・テレビ・電話に、雑音や画面の乱れが発生するとき。
- テレビなど近くのリモコン式器具が動作しないとき。

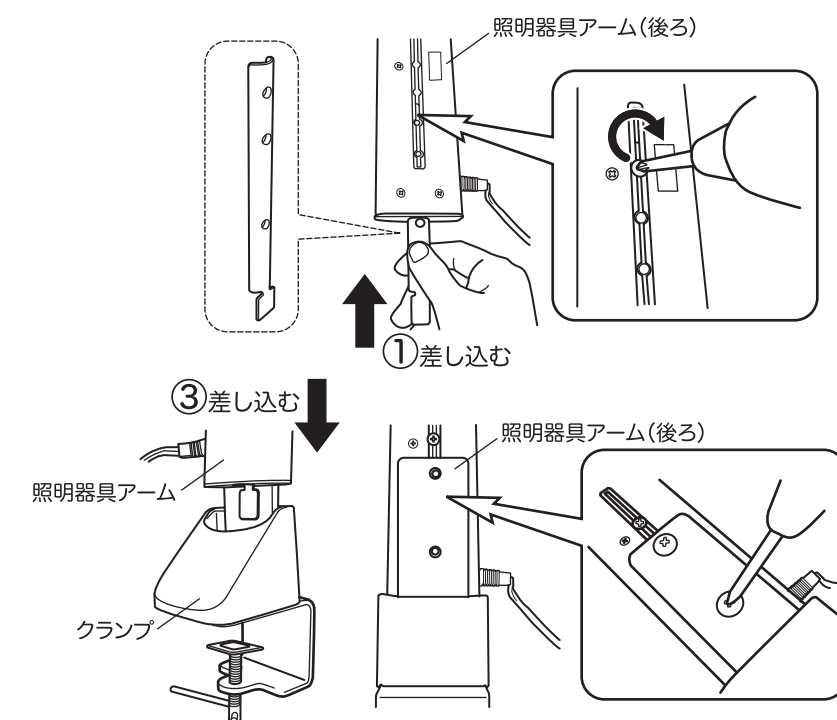
各部のなまえ

■姿図はちがっている場合があります。



クランプ式で使用の場合

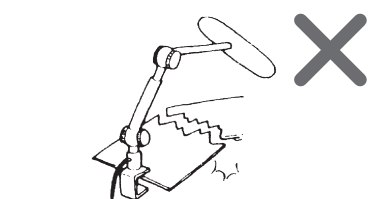
■クランプの取り付けかた



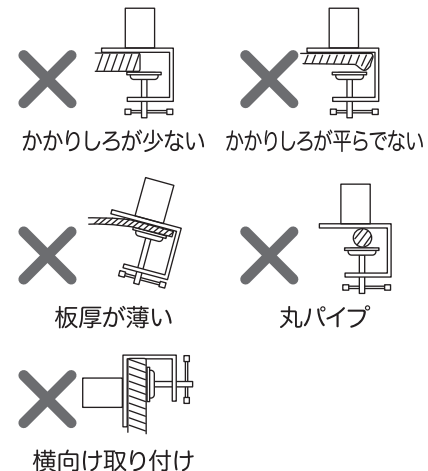
- ①付属の固定プレートを照明器具アームの下から差し込みます。
- ②固定プレートの穴を照明器具アーム後ろの1番上の穴(上図参照)に合わせ、M4ネジを④ドライバーで取り付けます。
- ③クランプに照明器具アームを差し込みます。
- ④クランプの背面穴2カ所と照明器具アーム穴2カ所を合わせ、灯具固定部品に使用したM6ネジ4本のうち2本を④ドライバーで取り付けます。

⚠ 警告

クランプ金具は弱い場所(かかりしろの少ない場所、薄い板、丸棒など)には取り付けしないでください。落下して火災の原因になります。



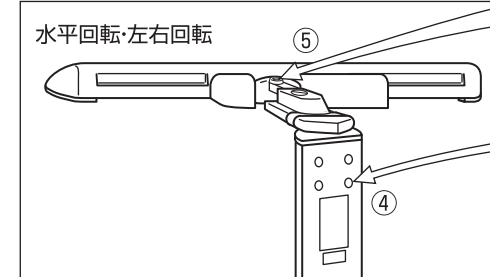
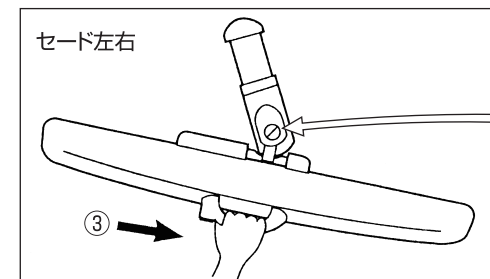
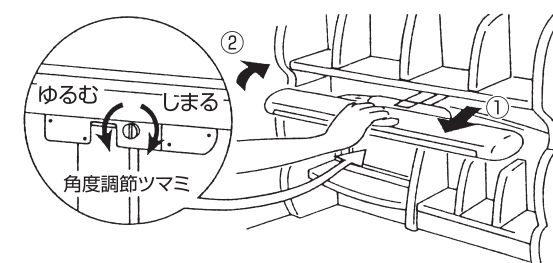
●下図のような不安定なところには取り付けしないでください。



使 い か た

■各動作部分は製造時に調節してありますが、ゆるんだ場合は軽く動く範囲で下に示す方法で調節してください。

■前後スライド・角度調節・左右採光のしかた



- ①引き出す時は、灯具の引手を握り静かにスライドさせます。収納する時は、角度を水平に戻してからスライドさせてください。
- ②灯具は、水平位置から上下方向に角度調節できます。灯具セード下面にある角度調節ツマミで、上下方向の角度調節のかたさを変えられます。
- ③灯具セードを左右に動かして左採光、右採光ができます。セード左右首振りの動きがゆるくなった時は、支柱上面にある左右首振調節ネジをコインを使って時計回りに締めてください。
- ④水平回転の動きがゆるくなった時は、支柱背面にある水平回転調節ネジを時計回りに締めてください。
- ⑤左右回転の動きがゆるくなった時は、支柱上面にある左右回転調節ネジを④ドライバーを使って時計回りに締めてください。

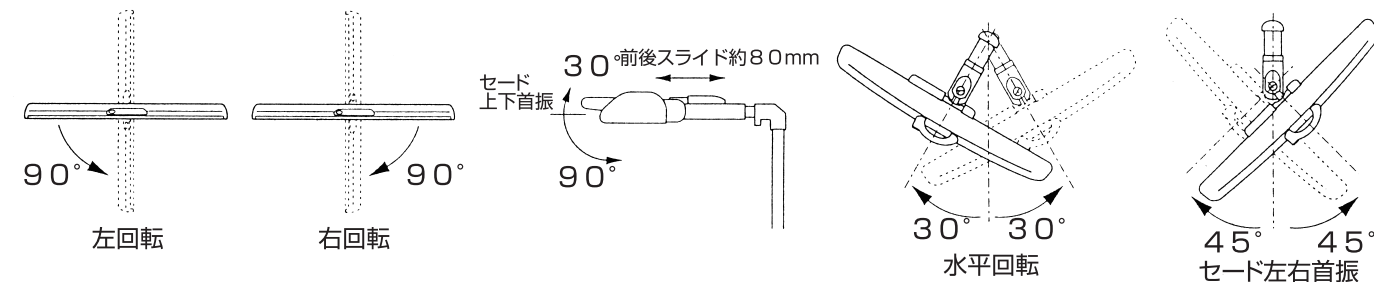
※ハイトypesの上棚にセットした状態では、左右首振調節ネジは使えません。上棚の上部を取り外してから調節してください。

⚠ 注意

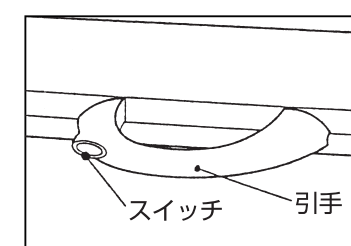
灯具の動く範囲以上に無理な力で動かさないでください。商品の破損や断線の恐れがあり、火災や感電の原因になります。

■灯具の動作範囲について

灯具の動作範囲は下図のようになっています。



■ランプのつけかた・消しかた



スイッチを押すと点灯します。もう一度押すと消灯します。

■ランプの交換について

⚠ 注意

ランプの交換は、スイッチを「OFF」にし電源コードのプラグを抜いてランプの温度が低くなってから行ってください。やけどをすることがあります。

